

【問9】あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。あてはまる人がいない場合は「10. いない」に○をつけてください。ここでは、5月末から始まった「憩いのサロン」関係の人は含みません。

1) あなたのことを気づかってくれる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

2) 反対にあなたが気づかってあげる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

3) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

4) 反対にあなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげている人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

5) あなたが病気などで困ったときに手助けしてくれる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

6) 反対にあなたが誰かが病気などで困ったときに手助けしてあげる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

7) あなたの生活にいろいろと役立つことを教えてくれる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

8) 反対にあなたがいろいろと生活に役立つことを教えてあげる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

9) あなたに必要以上におせっかいをやいてくれる人

1. 家族 2. 近所・同じ地域の人 3. 幼なじみ 4. 学生時代の友人 5. 仕事の同僚・元同僚  
6. 趣味や関心が同じ人 7. ボランティアなどでお世話してくれる人 8. 役場などの職員  
9. その他 10. いない

【問10】 次の問を読んで、あてはまるものに○をつけてください。

- 1) 今の生活に満足していますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 2) 生きていても仕方がないという気持ちになることがありますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 3) 毎日の活動力や世間に対する関心がなくなってきたように思いますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 4) 生きているのがむなしいように感じますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 5) 退屈に思うことがよくありますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 6) 普段は気分がよいですか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 7) なにか悪いことがおこりそうな気がしますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 8) 自分は幸せなほうだと思いますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 9) どうしようもないと思うことがよくありますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 10) 外に出かけるよりも家にいることのほうが好きですか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 11) ほかの人より物忘れが多いと思いますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 12) こうして生きていることはすばらしいと思いますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 13) 自分は活力が満ちていると感じますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 14) こんな暮らしでは希望がないと思いますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 15) ほかの人、自分より裕福だと思いますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 16) 毎日の生活に充実感がない。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 17) これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 18) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 19) 自分が役に立つ人間だとは思えない。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ
- 20) わけもなく疲れたような感じがする。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ

【問1 1】 あなたのご家族についておうかがいします。

1) あなたと同居している家族であてはまる人すべてに○をつけてください。

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 一人暮らしである | 2. 夫または妻    | 3. 子ども      |
| 4. 子どもの配偶者  | 5. 孫・ひ孫     | 6. 自分の親     |
| 7. 配偶者の親    | 8. 自分の兄弟姉妹  | 9. 配偶者の兄弟姉妹 |
| 10. その他の血縁者 | 11. 血縁者以外の人 | 12. その他 ( ) |

2) あなたが家族内で果たしている役割は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |           |               |                    |          |
|-----------|---------------|--------------------|----------|
| 1. 家事     | 2. 家族・親族の相談相手 | 3. 家族・親族の中の長(まとめ役) | 4. 家族の介護 |
| 5. 家計を支える | 6. 孫の世話       | 7. 動物の世話           | 8. 庭の手入れ |
| 9. その他    | 10. 特になし      |                    |          |

3) あなたが外出・社会参加することを、家族は勧めてくれていると思いますか。

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1. とてもそう思う | 2. そう思う     | 3. どちらでもない |
| 4. 思わない    | 5. まったく思わない |            |

【問1 2】 あなた自身のことについておうかがいします。あてはまる番号に○をつけてください。

1) 性別 \_\_\_\_\_ 1. 男 2. 女

2) あなたの年齢を教えてください。 \_\_\_\_\_ 満 歳

3) あなたの婚姻状態は、次のうちのどれにあてはまりますか。

- |           |         |         |          |        |
|-----------|---------|---------|----------|--------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 死別した | 3. 離別した | 4. 未婚である | 5. その他 |
|-----------|---------|---------|----------|--------|

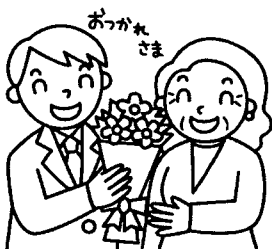
4) あなたは武豊町にどのくらい住んでいますか。

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 4年以下   | 2. 5～9年   | 3. 10～19年 | 4. 20～29年 |
| 5. 30～39年 | 6. 40～49年 | 7. 50年以上  |           |

5) あなたが受けられた学校教育は何年間でしたか。

- |         |         |           |          |        |
|---------|---------|-----------|----------|--------|
| 1. 6年未満 | 2. 6～9年 | 3. 10～12年 | 4. 13年以上 | 5. その他 |
|---------|---------|-----------|----------|--------|

6) あなたのお名前を教えてください。 \_\_\_\_\_



～ご協力ありがとうございました～

# 憩いのサロンお元気チェック

「憩いのサロン」参加者・ボランティアの皆さまへ調査ご協力をお願い

武豊町「憩いのサロン」は、町民の皆さまが、いきがいを持って健康で社会参加できることを目的に介護予防対策の一環として、2007年5月から6月にかけて町内3箇所で開催されました。

本調査の目的は、昨年おこなった調査に引き続き「憩いのサロン」参加者とその協力者の方を対象として、介護予防の効果を評価するうえで必要となる資料を得ることです。皆さま方のご協力により得られた貴重なご回答は、武豊町の今後の介護予防事業に反映したり、このような評価をすることを求めている厚生労働省などに報告したりするときに使います。

どのような場合においても、データは集計して用いるため、本調査にご協力いただいた皆さま方、個々人のお名前やご回答が、特定されることは決してありません。また、データの処理につきましては、星城大学と日本福祉大学の関係者が責任をもって担当し、データの取り扱いには、細心の注意を払います。

ご多忙とは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただきご協力をよろしくお願いいたします。

実施主体

武豊町

本調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

星城大学 リハビリテーション学部

竹田 徳則            電話 052-601-6000

あなたは：ボランティア・参加者

お元気チェックは：はじめて・2回目

あなたのお名前を教えてください。

【問1】 あなたの身体状況についておうかがいします。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない 5. とてもよくない

2) 現在の病院・診療所への通院はどのくらいの頻度でしていますか。

1. ほぼ毎日 2. 週2～3日 3. 週1回程度 4. 月1～2回 5. 年に数回 6. していない

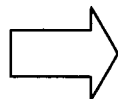
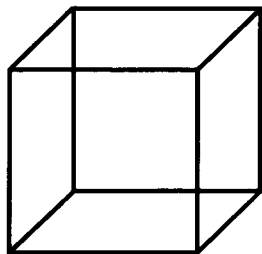
3) 2) の頻度はサロン参加前と比べて以下のどれに該当しますか。

1. 少なくなった 2. 変わらない 3. 増えた

4) この半年間に体重が2～3kg以上減少しましたか。

1. はい 2. いいえ

【問2】 下の図と同じ図形を、右側にお描きください。



【問3】 「憩いのサロン」への参加についておうかがいします。

1) あなたが「憩いのサロン」に参加するようになったきっかけは何ですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1. 町の広報 2. 地区の掲示板 3. 回覧板 4. 地域包括支援センターを通じて  
4. 家族のすすめ 5. 近所の知人・友人の誘い 6. サークルや会の人からの誘い  
7. 老人クラブ(会)を通じて 8. 民生委員のすすめ 9. その他( )

2) これまでに何回くらい「憩いのサロン」に参加していますか。(2007年6月～2008年1月)

1. 8回以上 2. 7～5回程度 3. 4～3回程度 4. 2～1回程度 5. わからない

3) サロンへの主な交通手段は以下のどれに該当しますか。

1. 歩き 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(送迎含む) 5. タクシー 6. その他

4) 3)の方法で自宅からサロンまでは何分くらいかかりますか。

1. 15分圏 2. 30分圏 3. 45分圏 4. それ以上

5) あなたが「憩いのサロン」へ参加することを、家族は勧めてくれていますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

6) 「憩いのサロン」は、気がまぎれる場所ですか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

7) 「憩いのサロン」は、楽しい場所ですか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

【問4】 「憩いのサロン」に参加するようになってからのことをお聞きします。あてはまる番号一つに○をつけてください。

1) 「憩いのサロン」に参加するようになってから知り合った人はいますか。

1. いない 2. 1~2人 3. 3~5人 4. 6~9人 5. 10人以上

2) 「憩いのサロン」に参加するようになって、おしゃべりする相手が増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

3) 「憩いのサロン」に参加するようになって、予定のある日が増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

4) 「憩いのサロン」に参加するようになって、少しは人の役に立っていると思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

5) 「憩いのサロン」に参加するようになって、あなたは周りの人と気持ちが通じ合うことが増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

6) 「憩いのサロン」に参加するようになって、一緒に何かに取り組む人が増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

7) 「憩いのサロン」に参加するようになって、これから何かやりたいと思うことが増えましたか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

【問5】 「憩いのサロン」に参加するようになってからの参加者・ボランティアとの関係についてお聞きします。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1) 「憩いのサロン」に参加するようになって、あなたのことを気遣ってくれる人は増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

2) 反対にあなたが気遣ってあげる人は増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

3) 「憩いのサロン」に参加するようになって、あなたが病気などで困ったときに手助けしてくれる人は増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

4) 反対にあなたがダレカが病気などで困ったときに手助けしてあげる人は増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

5) 「憩いのサロン」に参加するようになって、あなたの生活にいろいろと役立つことを教えてくれる人は増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

6) 反対にあなたがいろいろと生活に役立つことを教えてあげる人は増えたと思いますか。

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. まったく思わない

【問6】 あなたの日常生活についておうかがいします。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1) 自分で食事の用意ができますか。————— 1.はい 2.いいえ

2) 請求書の支払いができますか。————— 1.はい 2.いいえ

3) 銀行貯金・郵便貯金の出し入れが自分でできますか。————— 1.はい 2.いいえ

4) 年金などの書類が書けますか。————— 1.はい 2.いいえ

- 5) 本や雑誌を読んでいますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 6) 健康についての記事や番組に関心がありますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 7) 友達の家を訪ねることがありますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 8) 家族や友だちの相談にのることがありますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 9) 病人を見舞うことができますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 10) 若い人に自分から話しかけることがありますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 11) 日用品の買い物ができますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 12) 新聞を読んでいますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 13) 15分位続けて歩いていますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 14) 周りの人から「いつも同じ事を聞く」など物忘れがあるといわれますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 15) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 16) 今日が何月何日かわからない時がありますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 17) これから1ヶ月以内に何か楽しみにしている予定はありますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 18) バスや電車を使って1人で外出できますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 19) 洗濯機やテレビのリモコンなどの電気製品を使いこなせますか。 \_\_\_\_\_ 1.はい 2.いいえ
- 20) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いい
- 21) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ

【問7】 あなたの食生活についておうかがいします。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

- 1) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ



2) お茶や汁物等でむせることがありますか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ

3) 口の渇きが気になりますか \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ

4) お酒は飲みますか（日本酒1合は、ビールで中ビン1本、ウイスキーでシングル2杯と考えてください）。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1. 飲まない      2. ときどき飲む（毎日は飲まない）      3. 毎日飲むが、平均1.5合以下  
4. 毎日、平均1.5合～3合飲む      5. 毎日、3合以上飲む

**【問8】 あなたの外出についておうかがいします。**

1) 普段あなたが外出する頻度はどのくらいですか。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1. ほぼ毎日    2. 週2～3日    3. 週1回程度    4. 月1～2回    5. 年に数回    6. していない

2) この1年間に転んだ経験がありますか。

1. 何度もある    2. 1度ある    3. ない

3) 転倒に対する不安は大きいですか。 \_\_\_\_\_ 1. はい 2. いいえ

4) 平均すると1日の合計で何分くらい歩きますか。

1. 30分未満      2. 30～59分      3. 60～89分      4. 90分以上

**【問9】 あなたの友人・知人関係についておうかがいします。**

1) この1ヶ月間、名前を思い出せる友人・知人と何人会いましたか。あてはまる番号一つに〇をつけてください。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

1. 0人      2. 1～2人      3. 3～5人      4. 6～9人      5. 10人以上

2) 普段友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1. ほぼ毎日    2. 週2～3日    3. 週1回程度    4. 月1～2回    5. 年に数回    6. 会っていない

3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 近所・同じ地域の人    2. 幼なじみ    3. 学生時代の友人    4. 仕事の同僚・元同僚  
5. 趣味や関心が同じ人    6. ボランティアなどでお世話してくれる人    7. サロン参加者  
8. 一緒にボランティアをする人    9. その他

【問10】 次の問を読んで、あてはまる番号一つに〇をつけてください。

- 1) 今の生活に満足していますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 2) 生きていても仕方がないという気持ちになることがありますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 3) 毎日の活動力や世間に対する関心がなくなってきたように思いますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 4) 生きているのがむなしいように感じますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 5) 退屈に思うことがよくありますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 6) 普段は気分がよいですか。————— 1. はい 2. いいえ
- 7) なにか悪いことがおこりそうな気がしますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 8) 自分は幸せなほうだと思いますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 9) どうしようもないと思うことがよくありますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 10) 外に出かけるよりも家にいることのほうが好きですか。————— 1. はい 2. いいえ
- 11) ほかに人より物忘れが多いと思いますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 12) こうして生きていることはすばらしいと思いますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 13) 自分は活力が満ちていると感じますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 14) こんな暮らしでは希望がないと思いますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 15) ほかに人は、自分より裕福だと思いますか。————— 1. はい 2. いいえ
- 16) 毎日の生活に充実感がない。————— 1. はい 2. いいえ
- 17) これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった。————— 1. はい 2. いいえ
- 18) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる。————— 1. はい 2. いいえ
- 19) 自分が役に立つ人間だとは思えない。————— 1. はい 2. いいえ

20) わけもなく疲れたような感じがする。

1. はい 2. いいえ

【問1 1】 あなたの今後への自信についておうかがいします。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1) あなたは心身の健康を今後も保てる自信はありますか。

1. とても自信がある 2. 自信がある 3. どちらでもない 4. 自信がない 5. まったく自信がない

2) あなたは今後知り合う人に対して、何か役に立つことができる自信がありますか。

1. とても自信がある 2. 自信がある 3. どちらでもない 4. 自信がない 5. まったく自信がない

3) あなたは今後「憩いのサロン」が、地域住民の交流の場になっていくという自信がありますか。

1. とても自信がある 2. 自信がある 3. どちらでもない 4. 自信がない 5. まったく自信がない

【問1 2】 あなた自身のことについておうかがいします。

1) あなたと同居している家族であてはまる人すべてに〇をつけてください。

1. 一人暮らしである      2. 夫または妻      3. 子ども  
4. 子どもの配偶者      5. 孫・ひ孫      6. 自分の親  
7. 配偶者の親      8. 自分の兄弟姉妹      9. 配偶者の兄弟姉妹  
10. その他の血縁者      11. 血縁者以外の人      12. その他 (      )

2) 性別

1. 男 2. 女

3) あなたの年齢を教えてください。

満 歳

4) あなたは武豊町にどのくらい住んでいますか。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1. 4年以下      2. 5～9年      3. 10～19年      4. 20～29年  
5. 30～39年      6. 40～49年      7. 50年以上

5) あなたが受けられた学校教育は何年間でしたか。あてはまる番号一つに〇をつけてください。

1. 6年未満      2. 6～9年      3. 10～12年      4. 13年以上      5. その他

6) あなたの参加している「憩いのサロン」はどちらですか。

あてはまるものすべてに〇をしてください。

1. 大足サロン      2. 上ヶサロン      3. 玉貫サロン

～ご協力ありがとうございました～

厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）

分担研究報告書

地域在住高齢者の認知症発症の関連要因に関する研究 - 3年間の縦断研究から

研究主任研究者 竹田徳則 星城大学リハビリテーション学部 教授

分担研究者 平井寛 日本福祉大学COE推進室 主任研究員

分担研究者 近藤克則 日本福祉大学社会福祉学部 教授

要旨

本研究の目的は、認知症予防の手がかりを得ることである。対象は、65歳以上の地域在住高齢者で3年後に認知症を伴う要介護状態となった330名とそれ以外の状態にあった9,390名である。3年間での認知症発症を予測するハザード比を求めた。その結果、例えば男性では、主観的健康感「よくない」（ハザード比:2.91）、物忘れの自覚「あり」（2.45）、趣味「なし」（2.27）などだった。女性では、でも同様の傾向を示していた。趣味内容別では、男女に共通して、スポーツ的活動「なし」（男:1.62, 女:2.14）、園芸的活動「なし」（2.17, 1.88）、観光的活動「なし」（2.17, 1.75）などのハザード比が大きく、これらに着目することが認知症予防には重要な可能性が示された。

A. 目的

2006年度の介護保険見直しでは、予防重視型システムへの転換が示された。今後強化すべき介護予防対策の一つとして、認知症の予防が挙げられた。しかしながら、全国の自治体で行なわれている認知症予防事業のプログラム数は、運動機能向上や口腔機能低下予防事業に比べると半数程度と少ない<sup>1)</sup>。これは、認知症予防のためのプログラム理論が未確立であり、介入のためのプログラム内容の手がかりが乏しいことが一因と考えられる。

そこで、本研究の目的は、域在住高齢者の要介護認定を伴う認知症発症に関連する要因を明らかにすることから、認知症予防事業に向けた介入の手がかりを得ることである。

B. 対象と方法

対象は、2003年、AGES (Aichi Gerontological Evaluation Study: 愛知老年学的評価研究) プロジェクトの一環として、5介護保険者に居

住する65歳以上で要介護認定を受けていない高齢者24,374名を対象とした自記式郵送調査を行なった。回答は、12,031名（回収率49.4%）から得た。このうち、要介護状態であっても要介護認定未申請であった可能性の者を除外するために、性別、年齢が明らかで歩行、入浴、排泄が自立、2003年10月31日時点で要介護・死亡状態になかった9,720名（男4,614名、女5,016名、平均年齢72.8±6.0歳、男性72.4±5.7歳、女性73.2±6.0歳）を分析対象とした。

対象者の要介護認定状況ならびに転帰などは、個人が特定できないかたちで各自治体から提供を受けた。本研究は、日本福祉大学研究倫理審査委員会の承認を受け、各自治体との間で定めた個人情報取扱い事項を遵守したものである。

本研究では、目的変数としてエンドポイントは要介護認定とした。具体的には、要介護認定の二次判定において「認知症高齢者の日

常生活自立度判定基準」のランクII以上（日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる）とされた場合を認知症発症とした。

表1に9,720名の転帰状況を示した。①3年後にも要介護状態にない生存自立が8,462名（87.1%）、②認知症を伴う要介護発生が330名（3.4%）、③認知症を伴わない要介護発生が491名（5.1%）、④要介護状態を経ず死亡が355名（3.7%）、⑤要介護状態を経ず転居が82名（0.8%）だった。

本研究の分析では、②認知症を伴う要介護発生を認知症群、①生存自立、③認知症を伴わない要介護発生、④要介護状態を経ず死亡、⑤要介護状態を経ず転居の4群を、認知症なし群とし2群に分類した。

認知症発症に関連する説明変数として、A. 基本属性、B. 健康行動指標、C. 心理的指標、D. 社会的活動指標、E. 老研式活動能力指標、F. 社会経済的地位を用いた。

A. 基本属性は、性別、年齢、世帯類型（独居／同居）とした。B. 健康行動指標では、健康診査（以下健診）受診の有無、治療中の疾患の有無、1日の歩行時間、喫煙や飲酒の嗜好状況を用いた。C. 心理的指標としては、主観的健康感（とてもよい・まあよい・あまりよくない・よくないから選択）、抑うつ尺度〔Geriatric Depression Scale (GDS) 15項目版〕<sup>2)</sup>、趣味の有無、趣味活動内容8分類（スポーツ的活動・文化的活動・音楽的活動・創作的活動・園芸的活動・テレビやラジオ視聴覚・観光的活動・投資やギャンブル的活動）の有無、物忘れの自覚の有無、立方体模写の可否について分析した。D. 社会的活動指標では、仕事の有無と社会参加状況を用いた。E. 老研式活動能力指標では、手

段的日常生活動作：以下IADL）、知的能動性、社会的役割の3つに分類した。F. 社会経済的地位では、教育年数、所得（等価所得・世帯所得）を用いた。

分析にあたっては、年齢を除き回答カテゴリが3つ以上もしくは、連続変数の変数については2つにカテゴリ化した。1日の歩行時間では「60分以上」群と「60分未満」群の2群に分類した。主観的健康感については、とてもよい・まあよいを選択した者を「よい」群、あまりよくない・よくないと選択した者を「よくない」群の2群に分けた。GDSは5点未満を「うつなし」群、5点～15点を「うつ傾向・うつ状態」群の2群に分類した。

老研式活動能力指標では、各下位項目の回答について、「はい」を1点、「いいえ」を0点として、IADL（5点満点）は「5点」群と「4点以下」群、知的能動性と社会的役割（各4点満点）は、「4点」群と「3点以下」群の2群に分けた。

社会経済的地位では、教育年数を「10年未満」と「10年以上」、等価所得ならびに世帯所得を「200万円以上」と「200万円未満」群の2群に分類した。

統計学的分析には、SPSS 12.0 J for Windowsを用いて、各関連変数の分布の2群（認知症群／認知症なし群）間の偏りを $\chi^2$ 検定で検討した。

認知症発症と各関連変数との関連分析では、AからFの各変数を説明変数（0／1に二値化）とし、認知症発症を目的変数に用いた。認知症発症に資する因子を探索するために、認知症なし群に対して、3年間で認知症を発症する状態に関連する因子を予測するハザード比を、Cox比例ハザード回帰分析を用いて、年齢のみを調整して求めた。統計的分析では5%未満を有意水準とした。

## C. 結果

### 1. 認知症群と認知症なし群の比較

今回用いた変数の分布について、認知症群と認知症なし群との比較を表2に示した。年齢階層では、加齢に伴い認知症群の割合が有意に高く ( $p < 0.001$ )、世帯類型では、認知症群で独居の占める割合は5.5%と有意に高かった ( $p < 0.01$ )。以下、同様に認知症群の結果について述べる。

健康行動指標では、認知症群において健診3年以内「未受診」(5.4%)、治療中の疾患「あり」(3.7%)、歩行時間「60分未満」(3.8%)、飲酒しない(4.0%)で、有意に多かった ( $p < 0.001$ )。一方、タバコでは、その嗜好状況の違いによる差は認められなかった。

心理的指標では、主観的健康感が「よくない」(5.7%)、うつ「傾向・状態」(5.0%)、趣味「なし」(5.9%)、物忘れの自覚「あり」(6.8%)、立方体模写「不可・未記入」(4.1%)という結果で、認知症群には心理的に好ましくないと思われる状態の者が有意に多かった ( $p < 0.001$ )。社会的指標においては、仕事「なし」(4.0%)、社会参加「なし」(5.3%)だった ( $p < 0.001$ )。

老研式活動能力指標では、IADLが4点以下(8.5%)、知的能動性が3点以下(6.3%)、社会的役割では3点以下(5.4%)で、いずれにおいても、認知症群では、なしや自立していない(できない)者の割合が有意に高かった ( $p < 0.001$ )。

社会経済的地位では、認知症群では教育年数が短く、所得が少ない者の割合が有意に高かった ( $p < 0.001 \sim 0.01$ )。

今回、初めて分析の指標に用いた趣味8分類の分布を表3に示した。趣味分類いずれにおいても認知症群では「あり」に対して「なし」の割合が4.4%~3.1%と有意に高かった ( $p < 0.001$ )。

### 認知症発症に関連する変数

表4と5に男女別のCox比例ハザード回帰分析の結果を示した。男性では、基本属性との関連においては、65歳~69歳に対して85歳以上では、ハザード比(HR:18.34)と認知症を発症する確率は著しく高く、同居に対して独居では(HR:1.93)で認知症発症を予測するハザード比が大きかった ( $p < 0.05$ )。以下同様に男性の結果を述べる。

健康行動指標との関連では、健診「未受診」(HR:1.71)、治療中の疾患「あり」(HR:2.97)、歩行「60分未満」(HR:1.57)、飲酒(HR:0.63)の各変数が、認知症発症に有意に関連していた ( $p < 0.05 \sim 0.01$ )。一方、喫煙との間には関連はみられなかった。

心理的指標との関連では、主観的健康感が「よくない」(HR:2.91)、うつ「傾向・状態」(HR:2.07)、趣味「なし」(HR:2.27)、物忘れの自覚が「あり」(HR:2.45)が有意 ( $p < 0.001$ )。に関連していた。また、ハザード比で示す認知症発症の予測力は、健康行動指標よりも心理的指標でより高かった。今回、はじめて関連要因に用いた立方体模写では、模写「可能」に対して模写「不可・未記入」(HR:1.67)で、その時点での模写不可・未記入の状態が、3年後の認知症発症を有意に予測していた ( $p < 0.01$ )。

老研式活動能力指標の下位項目いずれにおいても、満点に対して満点未満では3.16~2.33で有意に高かった ( $p < 0.001$ )。社会経済的地位では、教育年数と所得と認知症発症との間には関連があった。

一方、女性では、男性と同様の傾向が示されたが、以下の要因において違いがみられた。健康行動指標では、治療中の疾患や飲酒の有無、社会経済的地位と認知症発症には関連がなかった。

趣味活動と認知症発症との関連を表6に示

した。男性は女性に比べてより多くの趣味と関連が認められた。男性と女性とでは共通して、園芸的活動「なし」(男 HR:2.17, 女 HR:1.88), 観光的活動(男 HR:2.17, 女 HR:1.75), スポーツ的活動「なし」(男 HR:1.62, 女 HR:2.14) で有意に認知症発症と関連していた ( $p < 0.05 \sim 0.001$ )。

#### D. 考察

今回、9,720 名を 3 年間追跡した転帰の結果は、生存自立が 8,462 名 (87.1%), 認知症を伴う要介護発症は 330 名 (3.4%), その他が 928 名 (9.5%) で、要介護認定における認知症発症率は、11.3/1,000 人・年だった。これは他で報告されている 10 ~ 15 人の範囲の結果であった<sup>3)</sup>。

これまでに筆者らは、1 自治体の 65 歳以上の高齢者約 2,700 名を 5 年間追跡した結果から、趣味「あり」や主観的健康感「よい」、うつ「なし」、IADL「自立」などの心理社会面の望ましい状態を保持することが、健診受診や歩行などの健康行動よりも認知症予防には重要な可能性を報告した<sup>4)</sup>。今回、対象地域と対象者数を増やした分析においても、認知症発症と関連する要因には同様の傾向がみられた。

これは、認知症予防では、心理社会的側面の豊かな状態を保つことを重視した予防対策の取り組みが重要なことを示している。たとえば、趣味活動についていえば趣味を持つことは、心理的 QOL を高める<sup>5)</sup> ことにとどまらず、認知症予防にも有効な可能性を示唆している。趣味内容と認知症発症との関連では、男性女性ともに諸外国で報告されてきている<sup>6)</sup> 園芸関係や旅行(観光)、スポーツ活動が、認知症発症と関連していた。これは、認知症(介護)予防において、健康な状態やその時期にある地域の一般住民を広く対象と

して趣味活動を推奨する意義が大きいことを示している。

認知機能面では、立方体模写の可否と認知症発症との関連が示された。認知症の初期には、空間認知障害や構成障害が認められる<sup>7,8)</sup>。しかし、構成障害自体が ADL の妨げになることは少ないとの報告もある<sup>9)</sup>。これは、立方体模写が、IADL や知的活動において何ら問題がないとされる高齢者の認知障害を早期に把握できる可能性を示唆している。つまり立方体模写課題は、認知症発症のハイリスク者を早期にスクリーニングする方法の一つとして、有用である可能性を示している。

物忘れの自覚は、認知症発症の予測力が高かった。高齢者の自覚的な記憶障害は客観的な記憶や認知機能検査の成績低下と関連しているかどうかについては、一定の結論に達していない<sup>10)</sup>。今後は、物忘れの自覚が在る者が既に認知症発症の前段階としての軽度認知障害の状態にあるのか、客観的な認知機能検査との検討が必要である。また、物忘れを自覚している内容の違いと認知症発症と関連を検討することが望まれる。

#### 研究の限界

認知症の診断には、画像診断による脳の気質的な病的変化の確認と他の認知機能検査による、その時点での認知機能の低下を把握することが必須との立場がある。この医学的診断の立場に立てば、今回は要介護認定における「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」のランク II 以上の場合を認知症発症と判定しているために、診断そのものの信頼に課題がある。

しかしながら、施設入所者の 8 割に何らかの認知症の症状があり、認知症を含む要介護高齢者を減少させるという介護予防政策の対場に立てば、今回の方法の方が、実態を反

映しているものといえる。また、今回の対象者からは、ADLに制限のある者を除いたが軽微な認知機能障害を有している高齢者が含まれている可能性がある。

今後はさらに、認知症発症に関連する変数間の交絡的な影響についても検討することが課題である。

#### E. 文献

- 1) 高齢者介護研究会：2015年の高齢者介護 - 高齢者の尊厳を支えるケアの確立に向けて - . 高齢者介護研究報告書. 中央法規出版, 東京, 2003
- 2) Yesavage AT, et al : Development and validation of a geriatric depression screening scale: A preliminary report. J.Psychiat.Res17:37,1983
- 3) 清原裕：福岡県久山町疫学調査, 平井俊策 (監)：老年期認知症ナビゲーター. 78-79, メディカルレビュー社, 2006
- 4) 竹田徳則, 近藤克則, 平井寛, 他：地域在住高齢者の認知症発症と心理・社会的側面との関連. 作業療法 26 : 55 - 65, 2007
- 5) 竹田徳則・他：居宅高齢者の趣味生きがい - 作業療法士による介護予防への手がかりとして - . 総合リハ 33 : 469-476, 2005
- 6) Colette F, et al : Social and Leisure Activities and Risk of Dementia: A Prospective Longitudinal Study. JAGS43:485-490,1995
- 7) 石合純夫：高次脳機能障害学. 医歯薬出版 .2003
- 8) 内海久美子・他：WA I Sからみたアルツハイマー病患者の知的減退の特徴. 臨床精神医学 24 : 229-238,1995
- 9) 目黒謙一：痴呆の臨床. 医学書院 .2004

- 10) 鹿島晴雄：アルツハイマー型痴呆の鑑別診断. 日本老年精神医学会 (監)：アルツハイマー型痴呆の診断・治療マニュアル. 104 - 105, 日本老年精神医学会, 2001

#### F. 健康危険情報

該当なし

#### G. 研究発表

総括報告書に関連研究を含め一括掲載

#### H. 知的財産の出願・登録状況

該当なし



表1 対象者3年間の転帰

	n	%
生存自立	8462	87.1
認知症を伴う要介護発生 *1	330	3.4
認知症を伴わない要介護発生 *2	491	5.1
要介護状態を経ず死亡	355	3.7
要介護状態を経ず転居	82	0.8
計	9720	100

\*1 死亡・転居 71 名含む \*2 死亡・転居 106 名含む

表2 認知症発症あり/なし群の特徴

		n	認知症発症あり		認知症発症なし		
			n	%	n	%	
年齢階層	65-69	3496	31	0.9	3465	99.1	***
	70-74	2845	58	2.0	2787	98.0	
	75-79	1978	75	3.8	1903	96.2	
	80-84	972	80	8.2	892	91.8	
	85+	429	86	20.0	343	80.0	
世帯類型	同居	8550	259	3.0	8291	97.0	***
	独居	927	51	5.5	876	94.5	
健診	3年内受診	6366	146	2.3	6220	97.7	***
	未受診	2984	161	5.4	2823	94.6	
治療中の疾病	なし	1631	29	1.8	1602	98.2	***
	あり	7620	285	3.7	7335	96.3	
歩行時間	60分以上	2427	52	2.1	2375	97.9	***
	60分未満	6283	240	3.8	6043	96.2	
タバコ	吸わない	5832	223	3.8	5609	96.2	n.s.
	喫煙	3489	98	2.8	3391	97.2	
飲酒	飲まない	6335	256	4.0	6079	96.0	***
	飲酒	3215	68	2.1	3147	97.9	
主観的健康感	よい	6998	177	2.5	6821	97.5	***
	よくない	2573	147	5.7	2426	94.3	
うつ	なし	5822	127	2.2	5695	97.8	***
	うつ傾向・状態	2466	124	5.0	2342	95.0	
趣味	あり	6838	168	2.5	6670	97.5	***
	なし	2141	126	5.9	2015	94.1	
物忘れの自覚	なし	7135	151	2.1	6984	97.9	***
	あり	2232	152	6.8	2080	93.2	
立方体模写	可	2250	59	2.6	2191	97.4	***
	不可・未記入	6543	271	4.1	6272	95.9	
仕事	あり	6796	29	1.2	2363	98.8	***
	なし	2924	289	4.0	6876	96.0	
会参加	あり	7483	176	2.6	6620	97.4	***
	なし	1874	154	5.3	2770	94.7	
手段的自立	5点	6710	140	1.9	7343	98.1	***
	4点以下	2631	159	8.5	1715	91.5	
知的能動性	4点	5729	132	2.0	6578	98.0	***
	3点以下	3620	167	6.3	2464	93.7	
社会的役割	4点	6998	111	1.9	5618	98.1	***
	3点以下	2573	195	5.4	3425	94.6	
教育年数	10年以上	3716	91	2.4	3625	97.6	***
	10年未満	5885	228	3.9	5657	96.1	
世帯所得	200万円以上	6322	161	2.5	6161	97.5	***
	200万円未満	1644	72	4.4	1572	95.6	
等価所得	200万円以上	4573	113	2.5	4460	97.5	**
	200万円未満	3242	111	3.4	3131	96.6	

\* :  $p < 0.05$ , \*\* :  $p < 0.01$ , \*\*\*  $p < 0.001$  (表3-6同様)

表3 認知症あり群となし群の特徴（趣味種類）

		n	認知症あり群		認知症なし群		
			n	%	n	%	
スポーツ的活動	あり	3478	51	1.5	3427	98.5	***
	なし	5629	208	3.7	5421	96.3	
文化的活動	あり	2347	45	1.9	2302	98.1	***
	なし	6760	214	3.2	6546	96.8	
音楽的活動	あり	1964	30	1.5	1934	98.5	***
	なし	7143	229	3.2	6914	96.8	
創作的活動	あり	1796	25	1.4	1771	98.6	***
	なし	7311	234	3.2	7077	96.8	
園芸的活動	あり	5420	99	1.8	5321	98.2	***
	なし	3687	160	4.3	3527	95.7	
テレビ・ラジオ	あり	5510	118	2.1	5392	97.9	***
	なし	3597	141	3.9	3456	96.1	
観光的活動	あり	4776	68	1.4	4708	98.6	***
	なし	4331	191	4.4	4140	95.6	
投資ギャンブル	あり	1193	14	1.2	1179	98.8	***
	なし	7914	245	3.1	7669	96.9	

スポーツ的活動 : グランドゴルフ・ゲートボール・散歩・ジョギング・体操など

文化的活動 : 読書・俳句・短歌・書道・パソコンなど

音楽的活動 : 楽器演奏・コーラス・民謡・カラオケなど

創作的活動 : 手工芸・絵画・写真撮影など

園芸的活動 : 園芸・庭いじり・作物栽培など

観光的活動 : ドライブ・旅行・古寺仏閣めぐりなど

ギャンブル的活動 : 株式投資・競艇・パチンコなど

表4 Cox 比例ハザード回帰分析 (年齢のみ調整, 男性)

		n	p 値	HR	95%信頼区間		
					下限	上限	
年齢階層	65-69	1760	0.000				***
	70-74	1412	0.009	2.17	1.21	3.87	**
	75-79	886	0.000	4.47	2.55	7.81	***
	80-84	402	0.000	7.12	3.92	12.92	***
	85+	154	0.000	18.34	9.95	33.79	***
世帯類型	同居	4350	0.026				*
	独居	168	0.037	1.93	1.04	3.59	*
	欠損	96	0.064	2.06	0.96	4.42	
健診	3年内受診	3007	0.010				*
	未受診	1474	0.002	1.71	1.21	2.42	**
	欠損	133	0.509	1.33	0.57	3.09	
治療中の疾病	なし	823	0.007				**
	あり	3619	0.003	2.97	1.45	6.07	**
	欠損	172	0.578	1.46	0.39	5.50	
歩行時間	60分以上	1253	0.126				
	60分未満	3055	0.043	1.57	1.02	2.44	*
	欠損	306	0.252	1.54	0.74	3.20	
タバコ	吸わない	1238	0.476				
	喫煙	3218	0.235	0.80	0.56	1.15	
	欠損	158	0.968	0.98	0.39	2.47	
飲酒	飲まない	1930	0.034				*
	飲酒	2623	0.011	0.63	0.45	0.90	*
	欠損	61	0.856	1.11	0.35	3.52	
主観的健康感	よい	3339	0.000				***
	よくない	1226	0.000	2.91	2.08	4.07	***
	欠損	49	0.666	0.65	0.09	4.67	
うつ	なし	2965	0.000				***
	うつ傾向・状態	1143	0.000	2.07	1.42	3.01	***
	欠損	506	0.000	2.36	1.51	3.68	***
趣味	あり	3422	0.000				***
	なし	918	0.000	2.27	1.58	3.28	***
	欠損	274	0.001	2.42	1.45	4.04	**
物忘れの自覚	なし	3524	0.000				***
	あり	952	0.000	2.45	1.73	3.47	***
	欠損	138	0.043	2.13	1.03	4.43	*
立方体模写	可	1256					
	不可・未記入	270	0.136	1.67	0.85	3.28	**
仕事	あり	1515	0.000				***
	なし	3038	0.002	2.21	1.33	3.67	**
	欠損	61	0.000	5.73	2.26	14.53	***
社会参加	あり	3288					
	なし	1326	0.000	2.08	1.49	2.90	***
手段的自立	5点	3388	0.000				***
	4点以下	1048	0.000	2.79	1.95	3.99	***
	欠損	178	0.000	3.86	2.22	6.73	***
知的能動性	4点	3383	0.000				***
	3点以下	1076	0.000	3.16	2.22	4.50	***
	欠損	155	0.000	4.32	2.41	7.74	***
社会的役割	4点	2553	0.000				***
	3点以下	1912	0.000	2.33	1.61	3.36	***
	欠損	149	0.002	2.99	1.50	5.97	**
教育年数	10年以上	1936	0.003				***
	10年未満	2631	0.001	1.94	1.31	2.89	***
	欠損	47	0.108	2.64	0.81	8.63	
世帯所得	200万円以上	3572	0.000				***
	200万円未満	589	0.011	1.77	1.14	2.73	*
	欠損	453	0.000	2.36	1.56	3.59	***
等価所得	200万円以上	2517	0.000				***
	200万円未満	1596	0.025	1.54	1.06	2.26	*
	欠損	501	0.000	2.43	1.57	3.76	***

表5 Cox 比例ハザード回帰分析 (年齢のみ調整, 女性)

		n	p 値	HR	95%信頼区間		
					下限	上限	
年齢階層	65-69	1736	0.000				***
	70-74	1433	0.006	2.55	1.31	4.94	**
	75-79	1092	0.000	4.52	2.40	8.52	***
	80-84	570	0.000	13.18	7.19	24.18	***
	85+	275	0.000	36.16	19.88	65.77	***
世帯類型	同居	4200	0.000				***
	独居	759	0.157	1.29	0.91	1.84	
	欠損	147	0.017	2.01	1.13	3.55	
健診	3年内受診	3359	0.008				**
	未受診	1510	0.004	1.57	1.16	2.13	**
	欠損	237	0.044	1.72	1.01	2.91	*
治療中の疾病	なし	808	0.623				
	あり	4001	0.536	1.16	0.73	1.83	
	欠損	297	0.801	0.91	0.46	1.83	
歩行時間	60分以上	1174	0.043				*
	60分未満	3228	0.012	1.70	1.12	2.57	*
	欠損	704	0.087	1.59	0.94	2.69	
タバコ	吸わない	4594	0.087				
	喫煙	271	0.914	1.04	0.55	1.96	
	欠損	241	0.028	0.33	0.12	0.89	*
飲酒	飲まない	4405	0.343				
	飲酒	592	0.477	0.81	0.46	1.43	
	欠損	109	0.193	0.47	0.15	1.47	
主観的健康感	よい	3659	0.001				**
	よくない	1347	0.000	1.73	1.29	2.33	***
	欠損	100	0.592	1.28	0.52	3.13	
うつ	なし	2857	0.000				***
	うつ傾向・状態	1323	0.000	2.15	1.54	2.99	***
	欠損	926	0.002	1.77	1.22	2.55	**
趣味	あり	3416	0.009				**
	なし	1223	0.003	1.57	1.16	2.13	**
	欠損	467	0.893	0.97	0.58	1.62	
物忘れの自覚	なし	3611	0.000				***
	あり	1280	0.000	2.90	2.14	3.92	***
	欠損	215	0.000	2.86	1.72	4.73	***
立方体模写	可	1216					
	不可・未記入	428	0.002	2.24	1.35	3.71	**
仕事	あり	877	0.203				
	なし	4127	0.133	1.61	0.86	3.01	
	欠損	102	0.096	2.34	0.86	6.38	
社会参加	あり	3508	0.004				**
	なし	1598	0.000	1.53	1.15	2.03	***
手段的自立	5点	4095	0.000				***
	4点以下	826	0.002	2.80	2.01	3.91	**
	欠損	185	0.000	2.48	1.42	4.35	***
知的能動性	4点	3327	0.000				***
	3点以下	1555	0.002	1.97	1.44	2.70	**
	欠損	224	0.001	2.32	1.36	3.96	**
社会的役割	4点	3176	0.000				***
	3点以下	1708	0.143	1.84	1.34	2.53	
	欠損	222	0.008	1.55	0.86	2.77	**
教育年数	10年以上	1780	0.359				
	10年未満	3254	0.816	0.96	0.70	1.32	
	欠損	72	0.203	1.63	0.77	3.45	
世帯所得	200万円以上	2750	0.242				
	200万円未満	1055	0.413	1.24	0.86	1.79	
	欠損	1301	0.134	1.15	0.83	1.60	
等価所得	200万円以上	2056	0.283				
	200万円未満	1646	0.160	1.30	0.90	1.86	
	欠損	1404	0.172	1.27	0.90	1.80	